

## 令和5年度 みんなでつくった壁新聞

◇クラブ名： 三重県立神戸高等学校 総合的な探究の時間「鈴鹿学」64班

◇壁新聞のタイトル： 神コンポスターで生ゴミを有効活用！

◇活動のテーマ： ごみ・リサイクル

◇クラブの人数： 600人

◇クラブの種類： 学校

◇クラブの所在地： 鈴鹿市

◇活動内容： 鈴鹿のまちをよりよくするために、グループで課題を定め、解決策を見だし、提案を目指します。高校生の視点でまちをみつめ、鈴鹿市役所や市内事業所などへの校外調査、アンケート調査等を通して、課題から見える背景などを探り、協働で取り組みます。

◇子どもたちからのアピール： 私たちの住む鈴鹿市では、年々ゴミの排出量が減少傾向にあります。私たちはその点に着目し、排出量の減少にもっと拍車をかけるために、コンポスターを普及させたいと考えました。コンポスターとは生ごみを肥料に変える装置です。これを使えば生ごみを再利用することができ、さらにゴミの排出量を抑えることができるようになります。このコンポスターが普及すれば、おのずと市全体のごみの排出量低下に繋がり、SDGsにも貢献できるのではないかと考え、今回コンポスターについて研究してみました。

◇サポーターからのメッセージ： ゴミの排出量をさらに減らすためにできることに注目して研究しました。特に、生ゴミは各家庭で必ず発生するもので、水分を含んで重量がかさみがちです。各家庭の身近にあるものでできるコンポスターを提案し、市全体のごみ排出量減少をめざします。